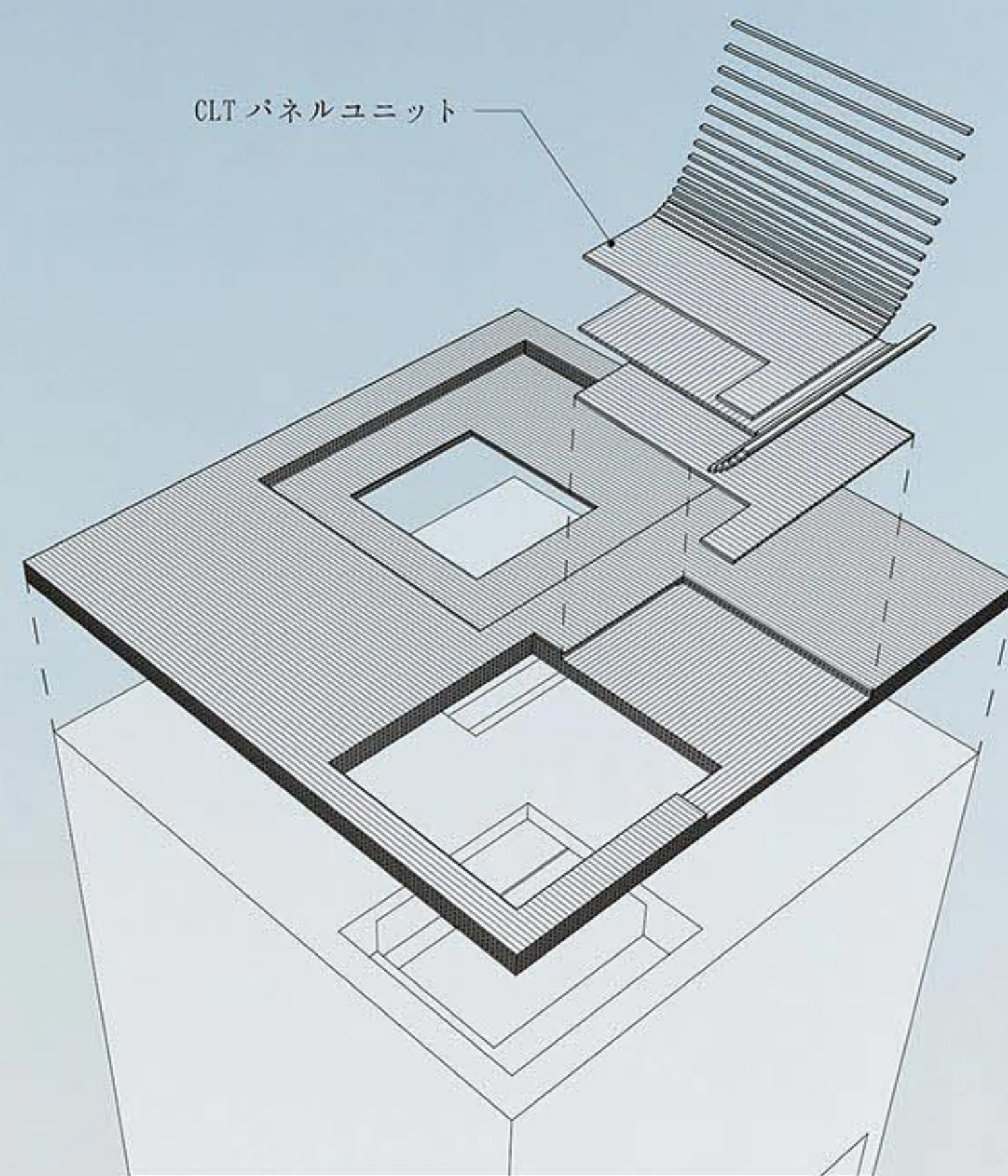


大樹に棲む

木材を積層するという CLT のコンセプトから、積層により建物そのものを作り上げることを提案します。
人は CLT で作られた大樹の中に空間を作り、そこに空間に棲みます。
人が棲まなくなった建物は、徐々に植物や他の動物に侵食され、自然へと還ります。
木で作ることにより、建物が自然と対立する存在ではなく、
自然環境の一部となることを意図しました。



断面イメージ



作り方のイメージ

長さの異なる無垢材を直交方向に張り合わせ、それぞれが異なるパターンの CLT パネルを作成します。それら CLT パネルを更に組み合わせ、3D プリンターのように積層することで、内部に様々な空間を作り出します。

広い場所や天井の低い場所、高い場所、断熱性・遮音性の高い壁の厚い場所など、変化に富んだ空間が一つのシステムから生み出されます。人々が洞窟の中を探検するように、自分の好みの場所を見つけられるような建築を目指しました。

